

# ありめ こうへい

2児の父

## 市政報告 vol.6

### 誠実と実行力

頑張ります。西宮市のために

経歴

- 昭和47(1972)年11月14日生まれ
- 近畿大学 法学部卒業
- カヌチャベイホテル&ヴィラズ セールスアドバイザー
- 兵庫維新政治塾2期生
- 2023年西宮市議会議員選挙初当選

地域活動

- スポーツクラブ21用海副会長 (用海少年野球部コーチ)
- 西宮市青少年補導委員
- 西宮市消防団用海分団団員
- 松原町自治会 会長
- 一般社団法人"Next Baseball Teams"顧問
- 西宮甲山HEROES(プロみやクラブ認定団体)顧問
- 今津中学校PTA副会長

## 西宮市、7年続く赤字。市民の暮らしが崩れ始めています

令和6年度

### 決算



**西** 宮市の令和6年度決算は約15億円の赤字。実質的には7年連続で赤字が続いており、令和4~6年度の3年間でも赤字は累計でおよそ100億円。財政の厳しさが続いています。この7年間のうち5回は赤字、残る2回も用地買収費の返還や国からの交付金など**一時的な要因による黒字**にすぎず、根本的な改善には至っていません。西宮市は、**慢性的な赤字体質から抜け出せていないのが現状です。**

### 市民生活へのしわ寄せ

赤字のツケは、市民の暮らしに直撃しています。

- 老朽化した学校の改修が後回し
- 公共施設の修繕も進まず
- 待機児童問題も解決せず(全国ワースト2位)  
※2025年4月1日現在

「なぜ必要なお金がお金が回らないのか？」市民の声はどんどん置き去りにされています。

老朽化した公民館  
令和7年10月1日現在



修繕のため使用できなくなったプール  
令和7年10月1日現在

### 市長のマネジメント不足

この状況を招いた一番の原因は、市長のマネジメント不足です。

- 行き当たりばったりの施策
- 財源の裏付けを欠いた決定
- 将来を見据えない先送り

赤字を繰り返す市政運営では、市民生活の安心は守れません。



ひび割れた公共施設の塀  
令和7年10月1日現在



## 維新の会の姿勢

私たち日本維新の会西宮市議団は、市民サービスを守りながら赤字体質を立て直し将来を見据えた持続可能な市政を実現するため、全力で取り組んでまいります。



**「赤字7年連続」から抜け出さなければ、西宮の未来は守れません。**

# 子ども医療費、ついに完全無償化!



今後の変更点  
~2026年1月~

現在の制度  
~2025年12月

0歳~小学3年生  
所得制限なし、入院・外来とも助成あり

小学4年生~高校3年生  
所得制限あり → 所得に応じて一部自己負担

0歳から高校3年生まで

- 自己負担ゼロ!
- 完全無償化
- 所得制限も撤廃

すべての子どもが  
等しく支援を  
受けられます

## 維新が言い続けてきたことが実現!

●子どもの医療費は完全無償化を ●家庭の負担をなくし、安心して子育てできる西宮へ

これからも!

子育て世代にやさしい  
まちづくりを全力で進めます!



# 西宮で始まった! 自動運転EVバス 実証実験

なぜ今、自動運転なのか? 西宮市の大きな課題の一つはバス運転士不足。このままでは、地域交通の維持が難しくなります。



## ありめこうへの交通ビジョン

この実証実験を **継続的な取り組み** として位置づけ、利用者の声を丁寧に拾い上げ、次の交通政策に反映する実績を積んだルートを基盤に、少しずつ広げていく。費用対効果と安全性を客観的に検証する。

私は、こうした積み重ねを通じて、**市民の足を守り、技術革新と市民目線が両立する公共交通** を実現していきます。

自動運転は、将来の「人手不足解消」と「持続可能な公共交通」につながる挑戦です。



未来のバスが走るまち・西宮へ!



市民生活に  
こんな効果が  
期待されます

□バスの減便や廃止を防ぐ新しい仕組み

- 駅から病院・商店街までの「あと少しの移動」をサポート
- CO<sub>2</sub>削減で、子どもたちにやさしい街へ
- 大阪・関西万博でも実施された最新技術を、西宮でも体験中!

実施期間

2025年10月8日(水)~2026年2月中旬

- ※平日の運行を基本とします うち約90日間走行
- ※2025年11月8日(土)は運行
- ※2025年12月31日(水)~2026年1月4日(日)は運休

甲子園エリアを、自動運転の電気バスが走っています!

- 定員15人の小型バス
- 乗車は無料・予約制
- EVだから環境にもやさしい



# 国に直接、西宮の声を届けました!

7月、日本維新の会 西宮市議団は、県議会議員・芦屋市議会議員とともに、衆議院議員 三木けえさんのご協力を得て各省庁を訪問しました。西宮市の課題を国へ直接伝え、政策に反映させるための意見交換を行いました。

文科省×西宮の子育て支援

学校給食の無償化や子育て政策について、文部科学省と意見交換を行い、西宮にとっても重要な課題を共有しました。

国土省×未来の公共交通

自動運転移動サービスの可能性を語り、運転士不足に悩む西宮の交通を次世代技術で支えるビジョンを共有しました。

内閣府×防災力の強化

防災庁設置の議論を参考しつつ、南海トラフ地震などへの備えを中心に、西宮の防災対策をしっかり進める姿勢を伝えました。



西宮で暮らす皆さんの声を、議会だけでなく国へも届ける。

私たちは、市民生活の安心と未来を守るために、あらゆる場で、全力で取り組んでいます。



市政に関する皆様のご意見・ご要望をお待ちしております

最新情報  
更新中

